

パナソニックは 一般照明用蛍光灯の生産を 2027年9月までにすべて終了いたします。

よりよい地球環境のために、2027年、蛍光ランプの製造が禁止されます。^{※1}
それに伴い、70年以上にわたって蛍光ランプを生産してきた
パナソニックもその歴史に幕を下ろすことになりました。

ツイン蛍光ランプ



2025年9月末受注終了
2026年 9月末
生産終了

直管・丸形蛍光ランプ^{※2}など



2026年9月末受注終了
2027年 9月末
生産終了

※ 特殊用途蛍光ランプ、電球、点灯管も
生産終了とさせていただきます。

取り替えるなら、 人にも環境にも配慮した パナソニックのLED。

蛍光ランプをお使いのお客様には、LEDに取り替える際、
照明器具には耐用年限があるため、「器具まるごと交換」を推奨しています。^{※2}

※1 水銀に関する水俣条約第5回締約国会議(COP5)が、2023年11月に開催され、
一般照明用の蛍光ランプについて、その種類に応じ2027年末までに段階的に製造
および輸出入を禁止することが合意されました。

※2 蛍光ランプを設置して使用する照明器具を長年使用し続けると、ソケットや内部の電子部品が劣化し、
発煙・発火などのリスクにつながる場合があります。

※ 右の画像はイメージです。点灯中の交換は絶対におやめください。
シーリングライトのパネルには直接触れないでください。